

平成28年度戦略的 MICE 誘致促進事業プロモーションツール作成 「コンGRESバッグ」製作業務 一般競争入札募集要綱

1. 趣旨

この要綱は、一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（以下、「OCVB」という）が実施する、平成 28 年度戦略的 MICE 誘致促進事業プロモーションツール作成『コンGRESバッグ』製作業務について一般競争入札を行うため必要な事項を定める。

2. 目的

歓迎支援事業での提供、MICE 商談会やセミナーへの出展参加等セールス活動を行う際に、ビジネスシーンで活用でき、かつ、沖縄の魅力を視覚的に PR できるようなコンGRESバッグを製作する。

3. 用語の定義

「MICE」とは、企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修・招待旅行（インセンティブ旅行：Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際・国内会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）のことを指す。

4. 委託内容

本一般競争入札（以下、「競争入札」という。）の委託業務内容については、別紙「業務仕様書」のとおりとする。

5. 主催及び連絡先

本事業の主催及び連絡先は以下のとおり。

- (1) 主 催：一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー（OCVB）
- (2) 連絡先：一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー 海外事業部 MICE 戦略推進課
〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター2 階
TEL:098-859-6130 FAX:098-859-6222 E-mail:mice@ocvb.or.jp
担当者：多和田、川崎

6. 入札参加資格

一般競争入札の参加資格は、次の要件を全て満たす企業又は団体とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令16号）第167条の4第1項の規定に該当しないこと。
- (2) 役員に次のいずれかに該当するものが含まれていないこと。
 - (ア) 破産者で復権を得ない者。
 - (イ) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者。
 - (ウ) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 6 号に規定する暴力団員若しくは暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者（以下「暴力団の構成員等」と略記）。
- (3) 暴力団の構成員等の統制の下にない団体。
- (4) 沖縄県内に本社、支社、営業所等を有すること。

- (5) 本事業を運営するにあたっては、必要に応じて事務局と速やかに連携を行うなど、事業を円滑に履行することができる体制が整備されていること。

7. 入札参加申込書(様式1)について

入札参加希望者は下記期日までに入札参加申込書(様式1)に必要事項を記載後、原本を郵送または持込みにて OCVB へ提出しなければならない。

(1) 入札参加申込提出期限

- ・入札参加申込書提出期限:平成 28 年 12 月 21 日(水)12:00 まで
 - ・提出方法:所定の様式(様式 1)に必要事項を記入の上、原本を郵送または持参
- ※提出期日(時間)までに提出の無い企業の参加申込は受付けない。

(2) 提出書類

- ・入札参加申込書 様式 1

8. 入札日

平成 28 年 12 月 26 日(月)15:30 開始とする。

9. 入札提出書類

- ・入札書 様式 3

※入札者印は代表印(丸印・角印など)又は代理人として委任を受けた者の印のみ有効とする。

10. 入札方法

OCVB が指定する入札日に所定の入札書を入札箱に投函しなければならない。FAX、電子メールでの提出は一切受け付けない。また、代理人の者が入札する場合は必ず委任状(様式 4)を提出すること。

11. 入札場所

- ・沖縄産業支援センター 203-2 号室

12. 入札保証金及び契約保証金

- ・免除

13. 入札書記載金額について

落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に 100 分の 8 に相当する金額を加算した金額(当該金額に 1 円未満の端数がある場合は、その端数を切り捨てた金額)をもって落札価格とする。入札者は消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の 108 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

14. 落札者の決定について

- (1) 有効な入札書を提出したものであって、OCVB 会計規定第 45 条に基づいて作成された予定価格の制限範囲内、且つ最低制限価格以上の最低落札価格を持って有効な入札を行った入札者を落札者とする。
- (2) 最低価格により受注者となった場合でも、当該契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認められるとき、またはその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すおそれがある著しく不適當であると認められるときは、当該受注者の次に低い価格をもって入札をしたものを受注者とすることがある。
- (3) 最低価格で同価格の入札者が 2 人以上ある場合は、直ちに当該入札者にくじを引かせて決定するものとする。
- (4) 開札をした場合において、競争加入者のうち予定価格の制限に達した入札が無いときは、3 回を限度とし、直ちに再度の入札を行う。但し、募集要綱 14.(1)に基づき、最低制限価格を下回る入札者については、再入札の権利を得ないものとする。3 回目の入札後、予定価格の制限に達した入札がない場合は、地方自治法令施行令第 167 条の 2 第 1 項第 8 号に基づき入札金額が予定価格に最も近い競争加入者と随意契約を結ぶものとする。
- (5) 入札をしたものは、入札後、本要綱、仕様書等についての不知または不明を理由として、異議を申し立てることはできない。

15. 質問について

質問は下記期間内に質問書(様式 2)に記入し、メールにて行うこと。電話での質問は一切受け付けない。

・質問受付期間:平成 28 年 12 月 16 日(金)12:00 まで

16. 入札が無効となる場合

以下の各号のいずれかに該当する入札は無効とする。

- (1) 参加資格のないものが行った入札
- (2) 同一業者が行った 2 以上の入札
- (3) 入札書の記載事項に誤記載又は記入漏れがあるもの
- (4) 入札書に所定の押印がないもの

17. 業務再委託体制についての注意事項

- (1) 委託業務の全部を第三者に再委託してはならない。
- (2) 委託業務の一部を再委託する場合には、OCVB の承認を得なければならない。
- (3) 再委託する場合には、当該再委託に係る再委託先の行為について、OCVB に対し全ての責任を負う
- (4) 再委託する場合には、本契約を遵守するために必要な事項について再委託先と書面で約定しなければならない。

18. 著作権及び使用権は次の通りとする。

- (1) 成果物の著作権及び使用権は、OCVB に帰属する。
- (2) 本作成事業にて撮影した写真の著作権及び使用権は、OCVB に帰属する。
- (3) 著作者人格権については行使しないものとする。

- (4) 本作成業務にあたり、第三者の著作権、肖像権等その他の権利に抵触するものについては、受託者の費用をもって処理する。

19. その他留意事項は以下のとおりとする。

- (1) 応募書類の作成等に関する費用は、申請者の負担とする。
- (2) 応募書類に虚偽の記載をした場合には、応募を無効とする。
- (3) 入札参加申込書を提出後、参加を辞退する場合は入札辞退届(様式 5)を提出すること。
- (4) 応募書類の提出後は、記載された内容の変更は認めない。
- (5) 提出された応募書類は、返却しない。

20. 免責事項

本事業の履行において事業社間で発生した問題に対し OCVB は一切関与しない。

21. その他

この要綱に定めのない事項については、沖縄県と OCVB が協議して決定する。

22. 附則

この要綱は、平成 28 年 11 月 30 日から施行する。